

津消防タイムズ

第 25 号

発行 津市消防本部
〒514-1101
津市久居明神町 2276
編集 消防総務課
企画広報担当
TEL 059-254-0353
FAX 059-256-7755
協力 津市防火協会

火災などの
お問い合わせ
224-1881
救急医療情報案内
256-1199

新たな2008年 津市消防出初式 安全で安心して暮らせるまちづくりを誓う



力強く一斉放水を行う消防団員 (平成 20 年 1 月 6 日 お城公園お堀西側にて)



式辞を述べる松田津市長



木遣りを披露する消防団員



分列行進で堂々と行進する
婦人防火推進委員

その後、来賓の国・県会議員などの方々に祝辞をいただいた後、表彰式では永年職務に精励した方などに対し、功績章(12名)、精勤章(28名)、表彰徽章(109名)、県消防協会中勢支会長表彰(107名)、特別功労表彰(2名)、永年功労表彰(8名)、永年勤続表彰(34名)、勤続表彰(156名)、優良表彰(112名)、前消

春を思わせるような好天の中、一月六日に津リージョンプラザとその周辺で津市消防出初式が盛大に挙行され、消防団員をはじめ、防災関係者など約630人が参加しました。式典では、松田直久津市長が「東海・東南海・南海地震の発生が危惧される中、被害を最小限にとどめるためには官民一体の防災体制強化が不可欠であり、安全で安心して暮らせるまちづくりを目指すため、消防防災力の向上に全力を尽くします。」との式辞に続いて、田村宗博同市議会議長は、防災諸団体の昼夜を問わない献身的な活動に対して敬意と感謝の意を述べられました。

防団員感謝状(78名)、賞詞(11名)の他、団員家族(46名)と消防団活動や防火活動に貢献された4団体7名に感謝状と記念品が贈呈されました。

火災建物から要救助者を救出する消防隊員



安心して暮らせるまちづくりを誓いました。

出初式の最終を飾るお堀西側での一斉放水訓練では各地域の消防団と2台の梯子車両から一斉に放水が開

防団員感謝状(78名)、賞詞(11名)の他、団員家族(46名)と消防団活動や防火活動に貢献された4団体7名に感謝状と記念品が贈呈されました。屋外会場では、昔の火消し装束に身を包んだ消防団員による木遣りが披露され、津市消防音楽隊を先頭に、徒歩部隊の分列行進や車両部隊では、三重県防災ヘリコプターもパレードに参加しました。また、消防訓練では腕用ポンプによる初期消火や消防隊員による大規模地震を想定した救出救助訓練が本番さながらに行われました。

住宅火災をいち早く知らせる「住宅用火災警報器」を設置しましょう!

くわしくは津市消防本部予防課予防担当まで 254-0354

「津消防タイムズ」は、津市ホームページ <http://www.info.city.tsu.mie.jp> 生活ガイドの消防情報から